

2017年度 第3回 理事・企画委員会

期日:平成29年11月11日(土) 11:00~12:30

会場:滋賀県草津市野路東1丁目1-1

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス エポック立命21中会議室・K304

議題1 シンポジウムの件

- ・シンポジウム「モバイル'18」について

会期:2018年3月15日(木)~16日(金)

会場:静岡大学 浜松キャンパス 浜松市中区城北3-5-1

交通機関のご案内

JR東海浜松駅前北口バスターミナル15,16番のりばから 全路線 「静岡大学」下車
(所要時間約20分、1時間に10本程度運行)

大会長:遊橋裕泰(静岡大学)、木暮祐一(青森公立大学)

- ・シンポジウム「モバイル'19」について⇒担当:

- ・シンポジウム「モバイル'20」について⇒担当:

議題2 研究会の件

- ・第25回研究会について(2018年 春)⇒担当:

- ・第26回研究会について(2018年 秋)⇒担当:

- ・第27回研究会について(2019年 春)⇒担当:

- ・第28回研究会について(2019年 秋)⇒担当:

議題3 学会誌編集委員会の件

- ・現状報告 ※11/10現在→直接投稿1件、(査読中)

モバイル学会誌7巻1・2号を11月に発行

議事録署名人の選任(2名)

次回、理事・企画委員会は 2018年3月15日を予定しております

役職	シンポ	研究会	氏名	所属	部門
理事・会長	シンポ11		古川 宏	筑波大学大学院	システム情報工 学科 リスク工 学専攻
理事・副会長	シンポ13	7/10/19	木暮 祐一	青森公立大学	経営経済学部 地域みらい学科
理事・副会長		13/22	大門 樹	慶応義塾大学	理工学部 管理 工学科
理事		16/8	安藤 明伸	宮城教育大学	教育学部技術教 育講座
理事		9/23	大森 正子	神戸女子大学	家政学部
理事	シンポ12		岡田 明	大阪市立大学大 学院	生活科学研究科
理事	シンポ07	20	川野 常夫	摂南大学	理工学部機械工 学科
理事	シンポ17	17	篠原 一光	大阪大学大学院	人間科学研究科
理事	シンポ09	14	渋谷 雄	京都工芸繊維大 学	
理事		6/18	丁井 雅美	広島国際大学	医療福祉学部 医療経営学科
理事	シンポ14	11/24	萩原 啓	立命館大学	情報理工学部
理事	シンポ10.15	12/5	長谷川 聡	名古屋文理大学	情報メディア学 部
理事	シンポ18		遊橋裕泰	静岡大学	大学院総合科学 技術研究科、情 報学部

2017年度 第3回理事会議事録

1. 日時及び場所 2017年11月11日(土) 10:53~12:15
滋賀県草津市野路東1丁目1-1 立命館大学
びわこ・くさつキャンパス エポック立命 21 中会議室・K304

1. 理事総数 13名
出席理事数 6名 古川宏、木暮祐一、川野常夫、篠原一光、渋谷雄、萩原啓、
書面表決者 6名 大門樹、安藤明伸、大森正子、岡田明、丁井雅美、遊橋裕泰
(企画委員書面表決者：大杉淳、境薫、小畠健仁、福島かなえ)
監事：松沼正平 事務局：都築

1. 審議事項 議案 シンポジウムの件
議案 研究会の件
議案 学会誌編集委員会の件

1. 議事の経過の概要及び議決の結果

上記の理事が出席したので、理事 古川宏が選ばれて議長となり、議長席に着き、議案の審議に入った。

議案1 シンポジウムの件

まず、「モバイル'17」について事務局より、前回の会計報告にあった不備を修正した事の報告がなされた。

続いて、「モバイル'18」の担当理事 遊橋裕泰の代わりに同じく担当理事 木暮祐一より、開催概要について説明がなされ、議場からも多くの意見が出て、活発な意見交換がなされた。決定した内容は、以下の通り。

大会テーマは、モバイル史 30年から、情報社会の未来を展望する。このテーマに準じた公開講座を企画。モデレーターは木暮、多方面の方にご登壇いただき討論する。公開講座は資料を別料金で販売予定。シンポジウム内で特別講演 2件で、エリクソン・ジャパン株式会社の藤岡 雅宣 氏、株式会社はまぞうの佐野 憲 氏にご講演いただく。特別講演だけの有料聴講も可とする(3500円程度の参加費)。また、発表募集は11月末日まで延長する。通信セキュリティやブロックチェーン、自動運転、情報モラルなどキーワードに企画セッションを検討する。11月末までにプログラムの骨子が出来上がる事を目標に動く。尚、企画セッションは、発表形式や研究論文集の掲載様式などは特にこだわらず、座長の采配に任せる事もできる事とし、企画セッションの登壇者の参加費は、10,000円として支払期限

を設けないものとする。

最後に、ポスターは印刷せずに、A4 のカラーちらしを PDF で準備したので、周知にご協力いただきたいと依頼があった。

次回の「モバイル'19」は理事 大門樹にご担当いただく事を確認した。以降の担当について議場に諮ったところ、「モバイル'20」を理事 安藤明伸にご担当いただくことになった。開催時期については、それぞれの担当理事にお任せすることとする。

議題 2 研究会の件

以降の担当について議場に諮ったところ、2018 年春の第 25 回モバイル研究会を理事 木暮祐一に、2018 年秋の第 26 回モバイル研究会を理事 岡田明にそれぞれご担当いただくことになった。翌年の 2019 年春の第 27 回モバイル研究会は理事 渋谷雄に、2019 年秋の第 28 回モバイル研究会は理事 篠原一光に、それぞれご担当いただくことになった。2020 年春の第 29 回モバイル研究会のご担当は、理事 川野常夫となった。

議題 3 学会誌編集委員会の件

事務局より投稿論文の現状について以下の報告がなされた。11 月にモバイル学会誌 7 巻 1/2 合併号が発行される、査読中の論文は 1 件。

議場より、投稿件数を増やす為にも、論文の連名者に一人でも学会員がいれば投稿できるように、条件の変更を委員会で検討するよう要望が出た。

その他

モバイル学会の会員数が 100 名程度になり、学会誌等も定期的に発行しているので、日本学術会議に登録申請をしてはどうかと意見があり、議場の賛同を得たので 申請する事が決まった。

また、次回の理事会は、総会前の理事会となる。理事の任期を迎えるので、次回の平成 30 年度の総会では、理事の改選を行うことが事務局より案内があった。議場より、学会の今後の更なる発展に向けて、積極的に学会運営に携わってくださる理事（企画委員も対象）増員の提案があり、候補者があればご推薦いただく事となった。

1. 議事録署名人の選任に関する事項

議長から、議事録署名人として、理事 木暮祐一と理事 篠原一光の 2 名を選任したいとの提案があり、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、午前 12 時 15 分に閉会した。

以上の議事の経過の概要及び議決の結果を明確にするため、この議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人が記名押印する。

平成 29 年 11 月 11 日

特定非営利活動法人モバイル学会

議長：古川宏【印】

議事録署名人：木暮祐一【印】

議事録署名人：篠原一光【印】